

大型バスのクラッチ液配管のリコールについて

平成 19年8月6日

リコール届出番号1924

平成19年8月6日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- クラッチ液を蓄えるリザーバタンクの配管の構造が不適切なため、クラッチ液交換の際、当該配管内に空気が残留するものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、クラッチ液の圧力配管内に空気が混入し、クラッチの切れ不良となり、最悪の場合、変速操作ができなくなるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、クラッチ液のリザーバタンクの配管を対策品と交換します。

3. 対象車両

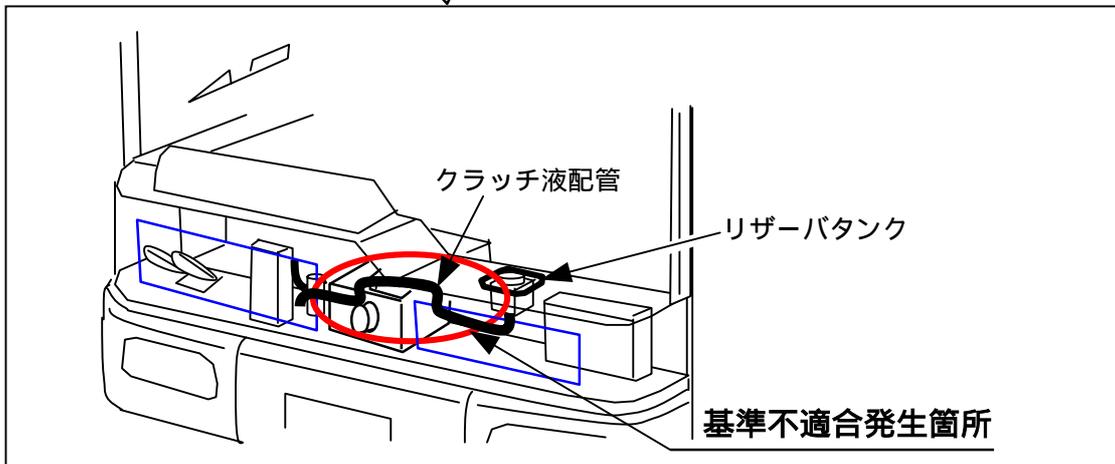
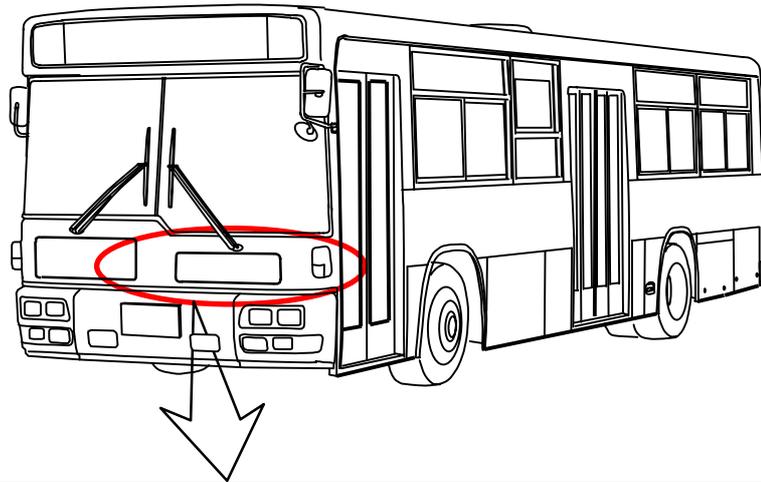
- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
ADG-RA273KAN	RA273K-00008 ~ RA273K-00312 平成17年 9月 1日 ~ 平成18年 6月 1日	48
ADG-RA273MAN	RA273M-00062 ~ RA273M-00226 平成17年10月18日 ~ 平成18年 2月15日	25
ADG-RA273PAN	RA273P-00094 ~ RA273P-00210 平成17年12月 2日 ~ 平成18年 3月 6日	7
PKG-RA274KAN	RA274K-00046 ~ RA274K-00226 平成18年 5月11日 ~ 平成18年10月 6日	44
PKG-RA274MAN	RA274M-00008 ~ RA274M-00194 平成18年 5月15日 ~ 平成18年 9月14日	57
KL-UA452KAN	UA452K-00071 ~ UA452K-01448 平成13年 2月 5日 ~ 平成17年11月11日	160
KL-UA452MAN	UA452M-00020 ~ UA452M-10008 平成12年 9月13日 ~ 平成18年 2月 6日	438
KL-UA452PAN	UA452P-00239 ~ UA452P-01309 平成14年 3月13日 ~ 平成17年 5月18日	16
KL-UA452TAN	UA452T-01206 平成17年 2月25日	1
KL-RP252GAN	RP252G-00081 ~ RP252G-00172 平成15年 2月24日 ~ 平成17年 7月14日	63
PK-RP360GAN	RP360G-00002 ~ RP360G-00014 平成18年 3月 7日 ~ 平成18年10月24日	13
計11型式	製作期間の全体の範囲 平成12年9月13日 ~ 平成18年10月24日	合計872台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

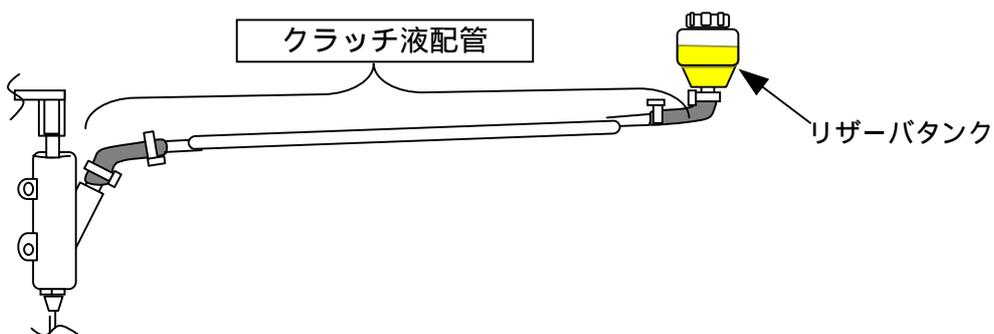
改善箇所説明図



クラッチ液を蓄えるリザーバタンクの配管の構造が不適切なため、クラッチ液交換の際、当該配管内に空気が残留するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、クラッチ液の圧力配管内に空気が混入し、クラッチの切れ不良となり、最悪の場合、変速操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、クラッチ液のリザーバタンクの配管を対策品と交換する。



注：□内は、交換部品を示す。

識別：リザーバタンク部に、白色ペイントを塗布する。